

**枚方市**  
**「食」に関するアンケート**  
**結果報告書（案）**  
**（高校生・大学生・専門学校生）**

**令和5年6月**

**枚 方 市**



# 目 次

<b>第1章 調査の概要</b> .....	1
1. 調査目的 .....	1
2. 実施要領 .....	1
3. 報告書の見方 .....	1
<b>第2章 調査結果</b> .....	2
(1) 回答者属性 性別 .....	2
(2) 回答者属性 枚方市内在住の有無 .....	3
(3) 現在の健康状態 .....	4
(4) 食育への関心の有無 .....	5
(5) 自分の食生活をどう思うか .....	6
(6) 食生活の問題点 .....	7
(7) 朝食の摂取の有無 .....	8
(8) 朝食を毎日食べない理由 .....	11
(9) 主食・主菜・副菜がそろっているか .....	12
(10) 新型コロナウイルス感染拡大による食生活への影響 .....	15
(11) ゲーム・SNSに費やす時間 .....	25
(12) 健康に関する情報の取得方法 .....	26



# 第1章 調査の概要

## 1. 調査目的

この調査は、平成30年3月に策定した第3次枚方市食育推進計画策定の最終評価に係る基礎資料とするため実施したものです。

## 2. 実施要領

調査対象	回収数	回収構成比	調査期間	調査方法
枚方市内の高校（10校）、大学・専門学校（7校）の学生	1,634件 高校生：890件 （うち紙での回答：41件） 大学・専門学校：744件	高校生 54.5% 大学・専門学校 45.5%	令和4年 12月5日～ 令和5年 1月23日	インターネット 回答 （※高校生の一部は紙で回答）

## 3. 報告書の見方

- ・回答は各質問の回答者数（n）を基数とした百分率（%）で示しています。また、小数点以下第2位を四捨五入しているため、内訳の合計が100.0%にならない場合があります。
- ・複数回答が可能な設問の場合、回答者が全体に対してどのくらいの比率であるかという見方をしているため、回答比率の合計が100.0%を超える場合があります。
- ・クロス集計の場合、不明なものや無回答を排除しているため、クロス集計の有効回答数の合計と単純集計（全体）の有効回答数が合致しないことがあります。なお、クロス集計とは、複数項目の組み合わせで分類した集計のことで、複数の質問項目を交差して並べ、表やグラフを作成することにより、その相互の関係を明らかにするための集計方法です。
- ・また、図表において回答の割合が0.0%の選択肢がある場合、その選択肢の図示を省略する場合があります。

## 第2章 調査結果

### (1) 回答者属性 性別

	あなたの性別に○をつけてください。	○は1つ
--	-------------------	------

#### 【全体】

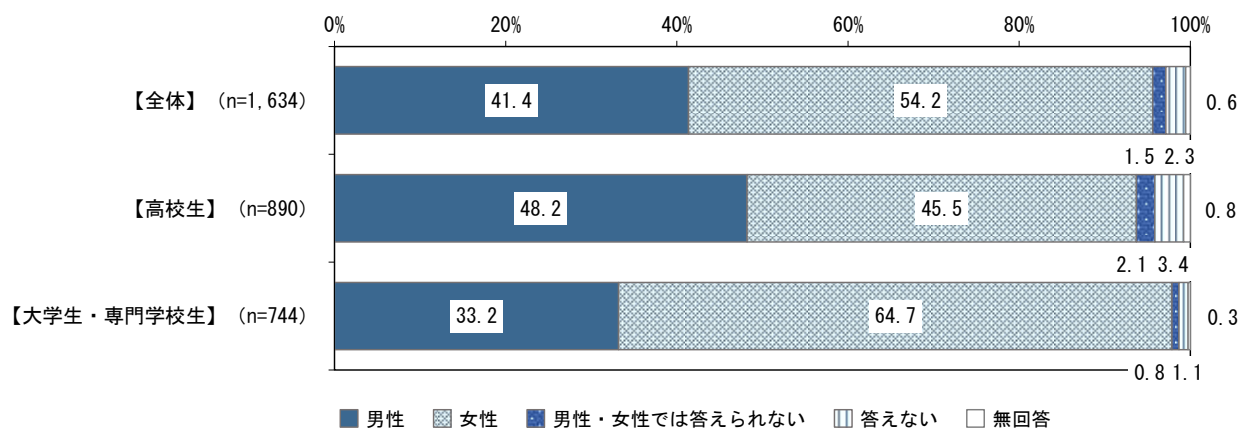
「女性」が54.2%で最も高く、次いで「男性」が41.4%、「答えない」が2.3%と続いています。

#### 【高校生】

「男性」が48.2%、「女性」が45.5%となっています。

#### 【大学生・専門学校生】

「女性」(64.7%)は「男性」(33.2%)より31.5ポイント高くなっています。



## (2) 回答者属性 枚方市内在住の有無

あなたは枚方市内にお住まいですか。	○は1つ
-------------------	------

### 【全体】

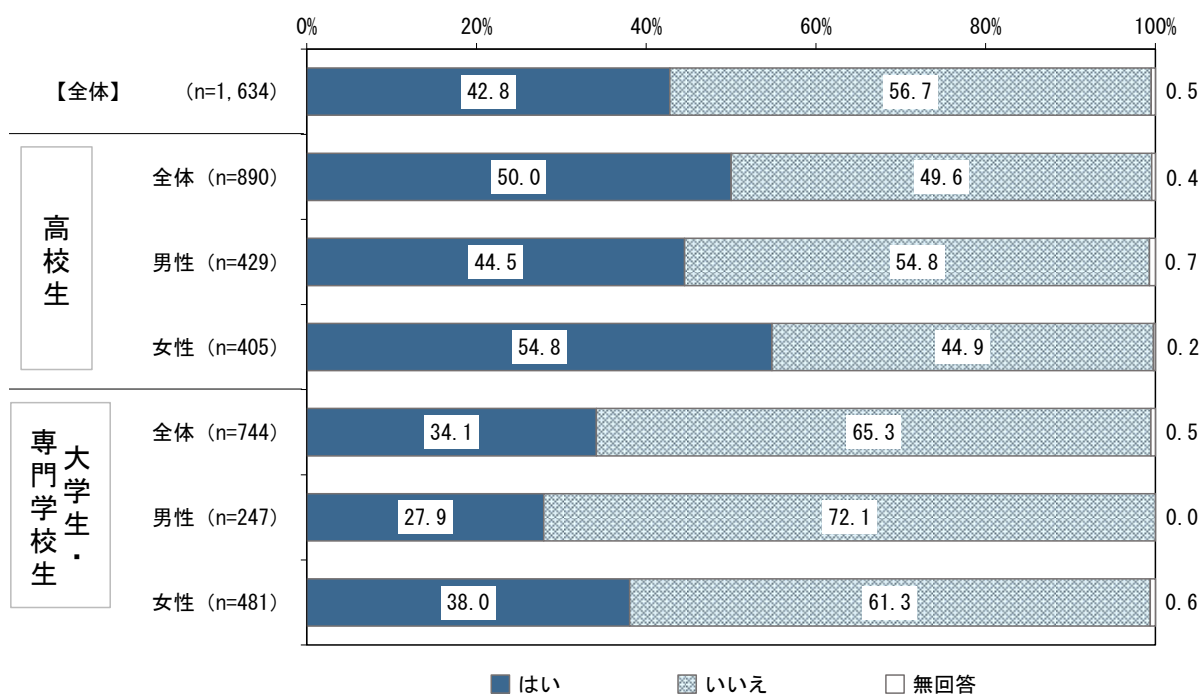
「はい」が42.8%、「いいえ」が56.7%となっています。

### 【高校生】

男性では「はい」が44.5%、「いいえ」が54.8%となっています。女性では「はい」が54.8%、「いいえ」が44.9%となっています。

### 【大学生・専門学校生】

男性では「はい」が27.9%、「いいえ」が72.1%となっています。女性では「はい」が38.0%、「いいえ」が61.3%となっています。



### (3) 現在の健康状態

問 1	現在の健康状態はいかがですか？	○は1つ
-----	-----------------	------

#### 【全体】

「よい」が48.2%で最も高く、次いで「まあよい」が27.5%、「ふつう」が17.3%と続いています。

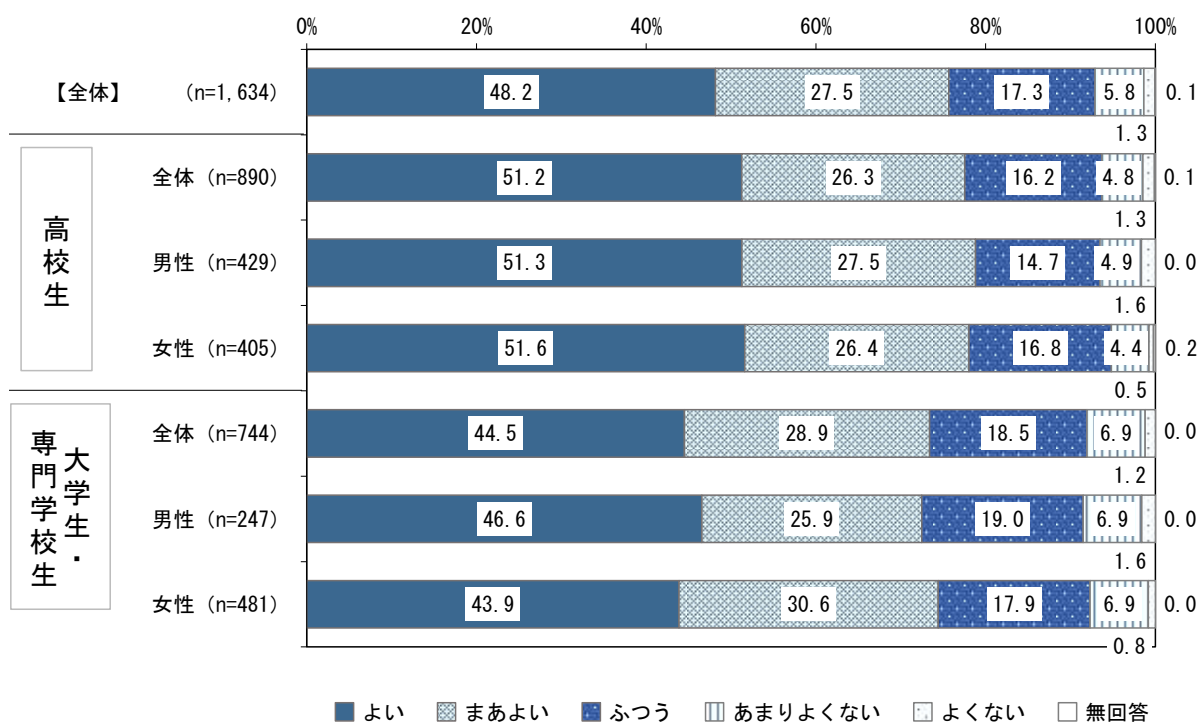
また、『よい（「よい」と「まあよい」の合計）』については、75.7%となっています。

#### 【高校生】

『よい（「よい」と「まあよい」の合計）』については、男性では78.8%、女性では78.0%となっています。

#### 【大学生・専門学校生】

『よい（「よい」と「まあよい」の合計）』については、女性（74.4%）が男性（72.5%）より1.9ポイント高くなっています。





#### (4) 食育への関心の有無

問2	あなたは「食育」に関心がありますか。あてはまる番号を1つだけ選んで○をつけてください。	○は1つ
----	---	------

##### 【全体】

「どちらかといえば関心がある」が39.0%で最も高く、次いで「とても関心がある」が23.5%、「あまり関心がない」が22.9%と続いています。

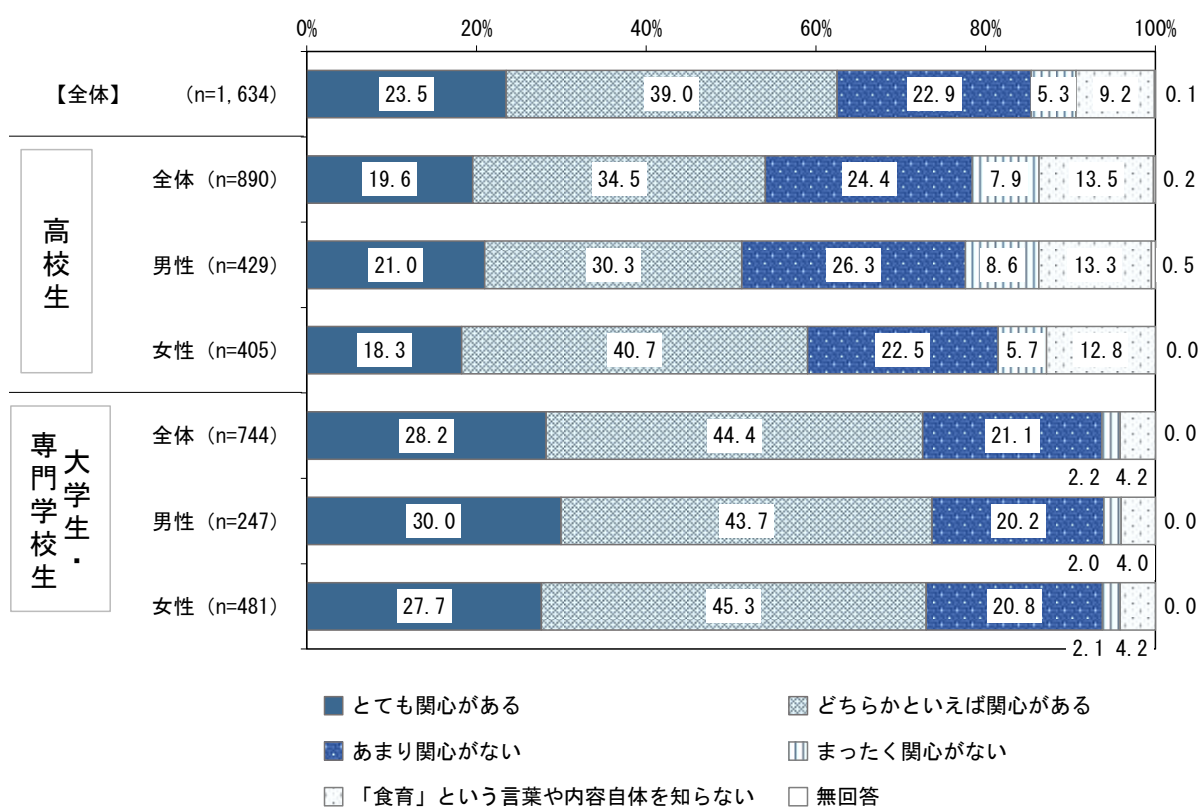
また、『関心がある（「とても関心がある」と「どちらかといえば関心がある」の合計）』については、62.5%となっています。

##### 【高校生】

『関心がある（「とても関心がある」と「どちらかといえば関心がある」の合計）』については、女性（59.0%）が男性（51.3%）より7.7ポイント高くなっています。

##### 【大学生・専門学校生】

『関心がある（「とても関心がある」と「どちらかといえば関心がある」の合計）』については、男性では73.7%、女性では73.0%となっています。



## (5) 自分の食生活をどう思うか

問3	あなたは、自分の食生活をどう思いますか。あてはまる番号を1つだけ選んで○をつけてください。	○は1つ
----	---	------

### 【全体】

「少しは問題があるが、おおむねよいと思う」が48.9%で最も高く、次いで「よいと思う」が25.9%、「問題があり改善したいと思う」が20.2%と続いています。

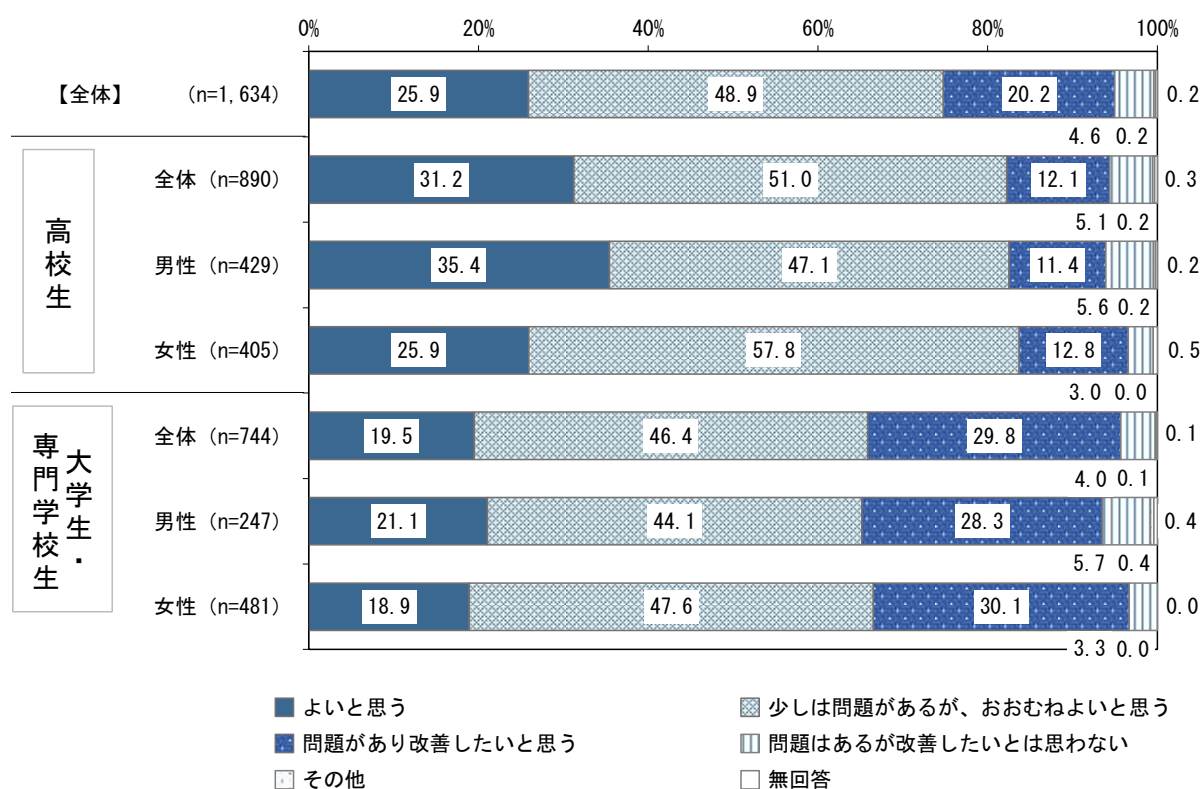
また、『よいと思う（「よいと思う」と「少しは問題があるが、おおむねよいと思う」の合計）』については、74.8%となっています。

### 【高校生】

『よいと思う（「よいと思う」と「少しは問題があるが、おおむねよいと思う」の合計）』については、女性（83.7%）が男性（82.5%）より1.2ポイント高くなっています。

### 【大学生・専門学校生】

『よいと思う（「よいと思う」と「少しは問題があるが、おおむねよいと思う」の合計）』については、女性（66.5%）が男性（65.2%）より1.3ポイント高くなっています。



### 【問3「その他」の内容】※一部抜粋

- ・分からないため、特に何も感じない。

## (6) 食生活の問題点

問4	問3で「問題があり改善したいと思う」「問題はあるが改善したいとは思わない」に○をされた方にお聞きします。あなたの食生活の問題点はどのようなものですか。あてはまる番号をすべて選んで○をつけてください。	○はいくつでも
----	---	---------

### 【全体】

「栄養バランスが悪い」が72.3%で最も高く、次いで「食事の時間が不規則」が54.6%、「間食が多い」が43.7%と続いています。

### 【高校生】

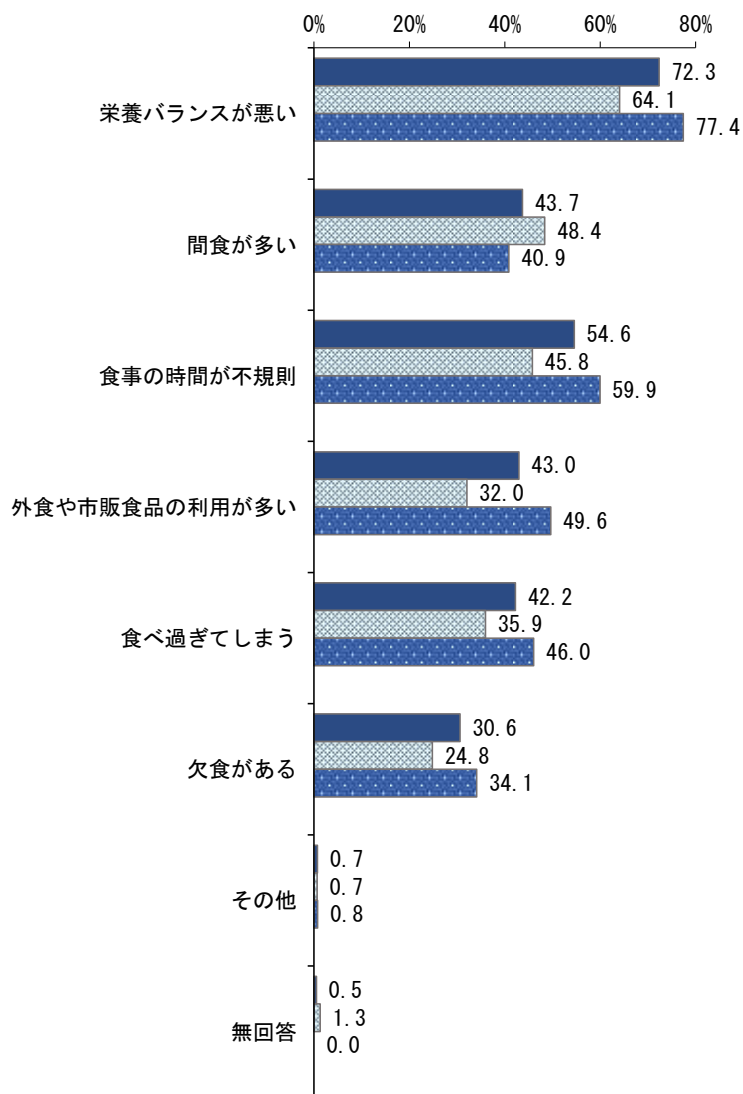
「栄養バランスが悪い」が最も高く、女性(68.8%)が男性(60.3%)より8.5ポイント高くなっています。

また、「欠食がある」については、男性(27.4%)が女性(15.6%)より11.8ポイント高くなっています。

### 【大学生・専門学校生】

男女ともに「栄養バランスが悪い」が最も高く、女性(80.7%)が男性(72.6%)より8.1ポイント高くなっています。

また、「間食が多い」については、女性(50.3%)が男性(22.6%)より27.7ポイント高くなっています。



■ 全体 (n=405)   ■ 高校生 (n=153)   ■ 大学生・専門学校生 (n=252)

### 【問4「その他」の内容】※一部抜粋

・食べる日と食べない日の量の差が大きい

単位：%

	合計	栄養バランスが悪い	間食が多い	食事の時間が不規則	が外食や市販食品の利用が多い	食べ過ぎてしまう	欠食がある	その他	無回答
全体	405	72.3	43.7	54.6	43.0	42.2	30.6	0.7	0.5
高校生全体	153	64.1	48.4	45.8	32.0	35.9	24.8	0.7	1.3
男性	73	60.3	43.8	41.1	34.2	34.2	27.4	0.0	2.7
女性	64	68.8	53.1	50.0	28.1	37.5	15.6	1.6	0.0
大学生・専門学校生全体	252	77.4	40.9	59.9	49.6	46.0	34.1	0.8	0.0
男性	84	72.6	22.6	61.9	41.7	32.1	38.1	2.4	0.0
女性	161	80.7	50.3	57.8	52.8	52.2	31.1	0.0	0.0

※網掛けは上位3項目

## (7) 朝食の摂取の有無

問5	あなたは毎食、食事をとっていますか。それぞれあてはまる番号を1つだけ選んで○をつけてください。	○は1つ
----	---	------

### 【朝食・全体】

「毎日食べる」が69.3%で最も高く、次いで「週2～3日食べない」が15.9%、「ほとんど食べない」が10.7%と続いています。

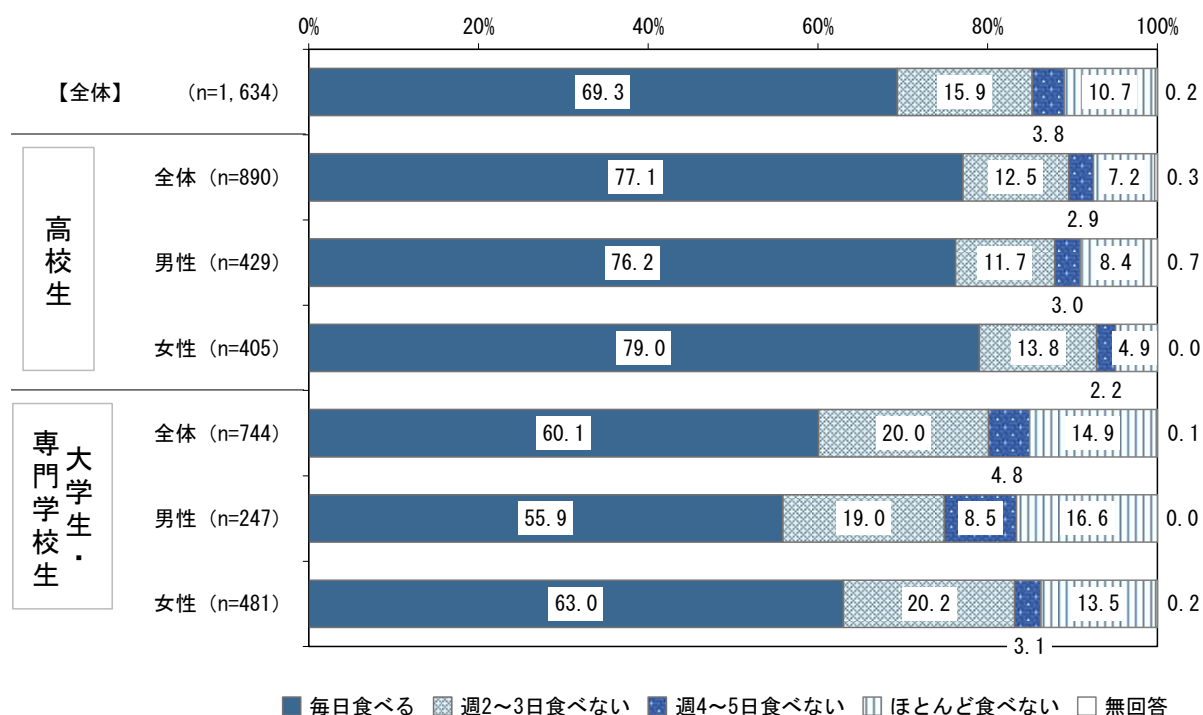
### 【朝食・高校生】

男女ともに「毎日食べる」が最も高く、女性（79.0%）が男性（76.2%）より2.8ポイント高くなっています。

### 【朝食・大学生・専門学校生】

男女ともに「毎日食べる」が最も高く、女性（63.0%）が男性（55.9%）より7.1ポイント高くなっています。

また、「毎日食べる」については、大学生・専門学校生の全体（60.1%）では、高校生の全体（77.1%）より17.0ポイント低くなっています。



### 【昼食・全体】

「毎日食べる」が88.4%で最も高く、次いで「週2～3日食べない」が8.2%、「週4～5日食べない」が1.5%と続いています。

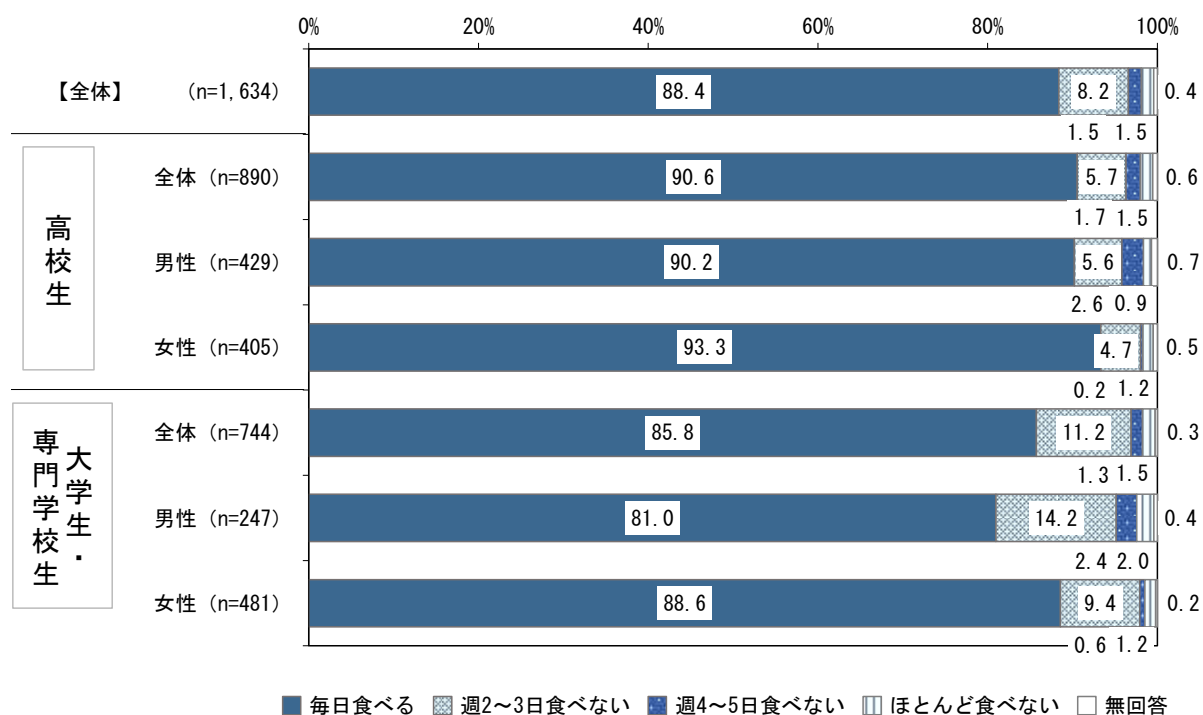
### 【昼食・高校生】

男女ともに「毎日食べる」が最も高く、女性（93.3%）が男性（90.2%）より3.1ポイント高くなっています。

### 【昼食・大学生・専門学校生】

男女ともに「毎日食べる」が最も高く、女性（88.6%）が男性（81.0%）より7.6ポイント高くなっています。

また、「毎日食べる」については、大学生・専門学校生の全体（85.8%）では、高校生の全体（90.6%）より4.8ポイント低くなっています。



### 【夕食・全体】

「毎日食べる」が93.0%で最も高く、次いで「週2～3日食べない」が5.5%、「週4～5日食べない」が0.6%と続いています。

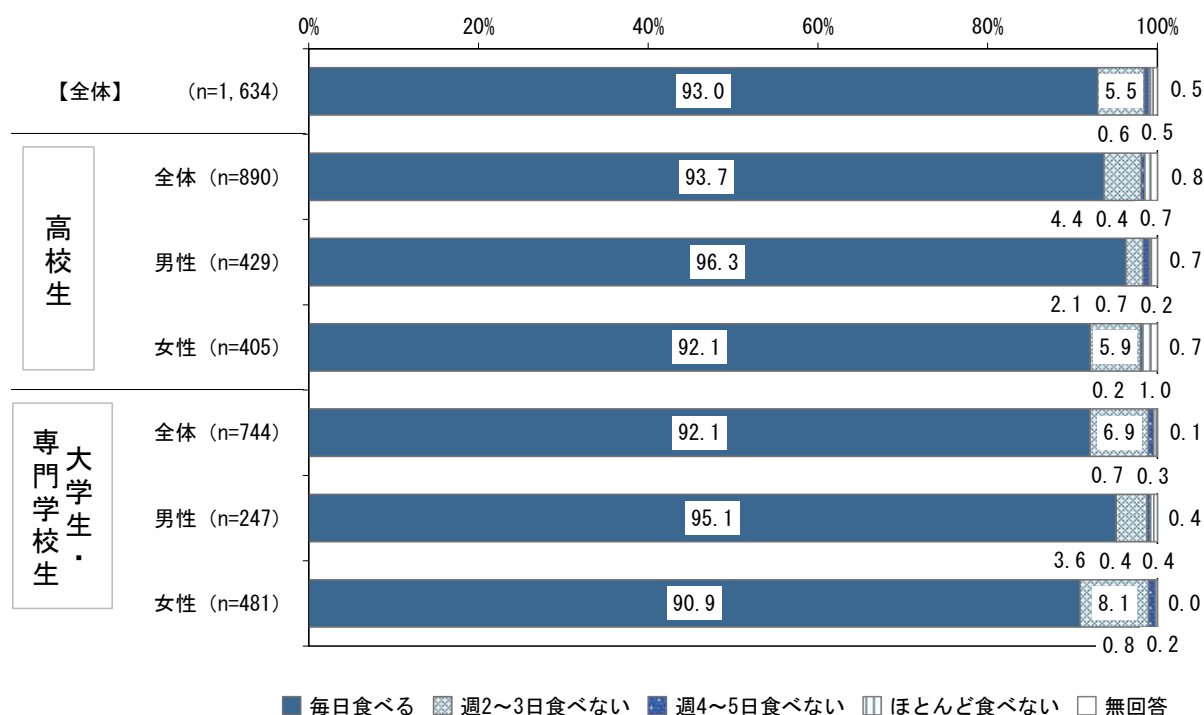
### 【夕食・高校生】

男女ともに「毎日食べる」が最も高く、男性（96.3%）が女性（92.1%）より4.2ポイント高くなっています。

### 【夕食・大学生・専門学校生】

男女ともに「毎日食べる」が最も高く、男性（95.1%）が女性（90.9%）より4.2ポイント高くなっています。

また、「毎日食べる」については、大学生・専門学校生の全体（92.1%）では、高校生の全体（93.7%）より1.6ポイント低くなっています。



## (8) 朝食を毎日食べない理由

問6	問5で、朝食について、「週2～3日食べない」「週4～5日食べない」「ほとんど食べない」に○をされた方にお聞きします。あなたが朝食を毎日食べない理由は何ですか。あてはまる番号をすべて選んで○をつけてください。	○はいくつでも
----	---	---------

### 【全体】

「朝は忙しくて時間がないから」が59.2%で最も高く、次いで「少しでも長く寝ていたいから」が52.1%、「食欲がないから」が36.6%と続いています。

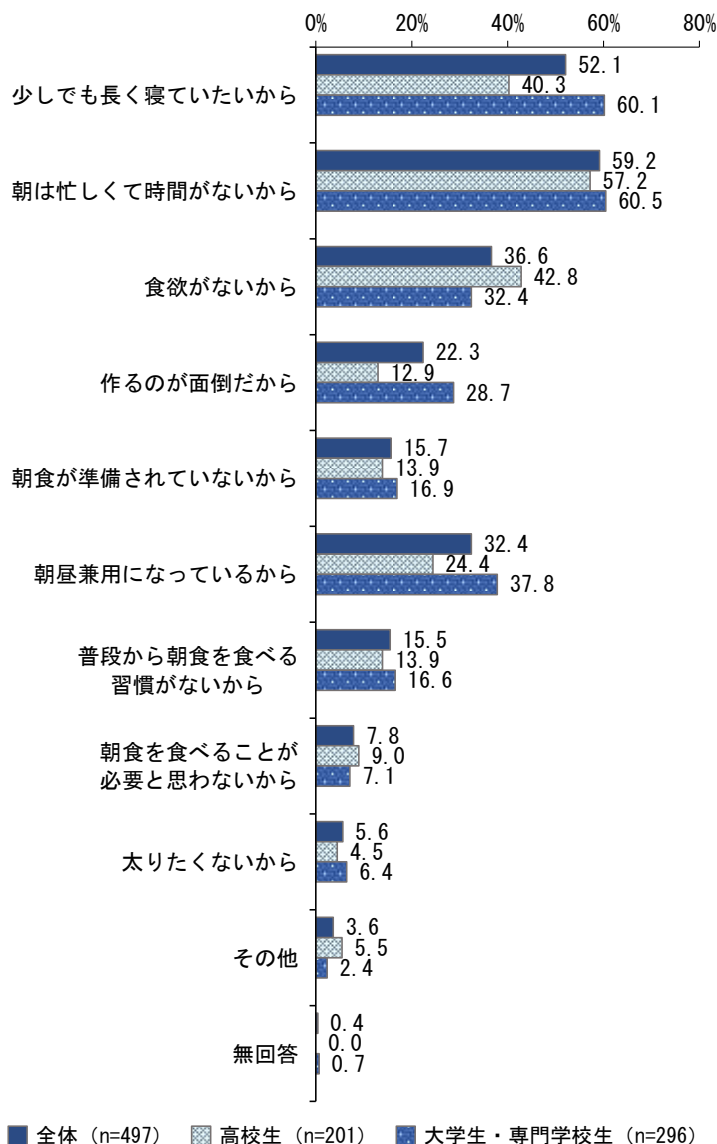
### 【高校生】

男女ともに「朝は忙しくて時間がないから」が最も高く、男性(58.6%)が女性(57.6%)より1.0ポイント高くなっています。

### 【大学生・専門学校生】

男性では「少しでも長く寝ていたいから」が59.6%で最も高く、女性では「朝は忙しくて時間がないから」が67.8%で最も高くなっています。

また、「少しでも寝ていたいから」については、大学生・専門学校生の全体(60.1%)が、高校生の全体(40.3%)より19.8ポイント高くなっています。



### 【問6「その他」の内容】※一部抜粋

- ・朝食を食べるとお腹が痛くなるから (5件)
- ・寝ているから、お昼に起きるから (2件)
- ・食べた後の乗り物移動で気分が悪くなるから (2件)

	合計	い 少 し か ら も 長 く 寝 て い た	い 朝 は 忙 し く て 時 間 が な い	食 欲 が な い か ら	作 る の が 面 倒 だ か ら	い 朝 食 が 準 備 さ れ て い な い	か 朝 屋 兼 用 に な っ て い る	習 普 慣 が な い か ら 朝 食 を 食 べ る	要 朝 食 を 食 べ る こ と が 必 ず な い か ら	太 り た く な い か ら	そ の 他	無 回 答
全体	497	52.1	59.2	36.6	22.3	15.7	32.4	15.5	7.8	5.6	3.6	0.4
高校生全体	201	40.3	57.2	42.8	12.9	13.9	24.4	13.9	9.0	4.5	5.5	0.0
男性	99	46.5	58.6	37.4	12.1	16.2	17.2	20.2	12.1	1.0	5.1	0.0
女性	85	35.3	57.6	42.4	11.8	11.8	34.1	4.7	4.7	5.9	4.7	0.0
大学生・専門学校生全体	296	60.1	60.5	32.4	28.7	16.9	37.8	16.6	7.1	6.4	2.4	0.7
男性	109	59.6	50.5	33.0	27.5	15.6	42.2	17.4	9.2	6.4	2.8	0.0
女性	177	60.5	67.8	32.2	29.4	17.5	36.2	15.3	5.6	6.8	2.3	1.1

※網掛けは上位3項目

## (9) 主食・主菜・副菜がそろっているか

問7	あなたのふだんの食事は、①～③がすべてそろったものになっていますか ①主食となる、ごはん・パン・麺などのいずれか ②主菜の主な食材となる、魚・肉・卵・大豆、大豆製品のいずれか ③副菜の主な食材となる、野菜（果物、漬物、野菜ジュースや薬味・飾り程度の量の場合は除く）	〇は1つ
----	---	------

### 【朝食・全体】

「そろっていない」が53.2%で最も高く、次いで「そろっている」が32.9%、「朝食を食べない」が13.5%と続いています。

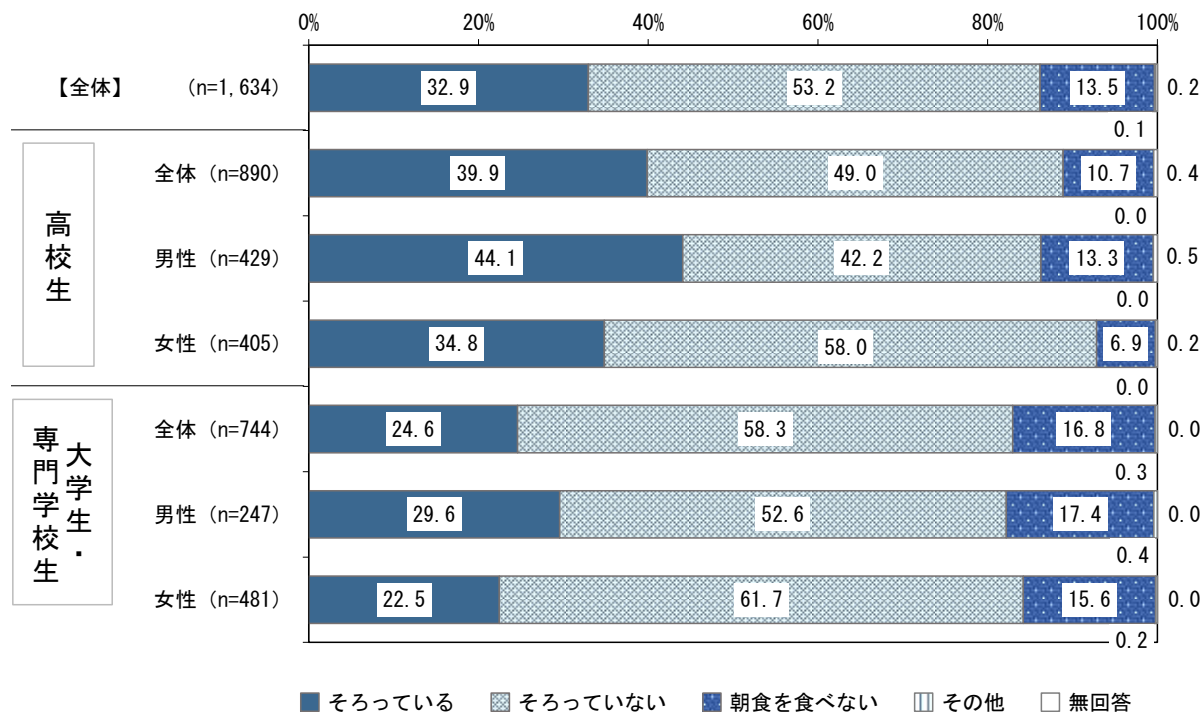
### 【朝食・高校生】

男性では「そろっている」が44.1%で最も高く、女性では「そろっていない」が58.0%で最も高くなっています。

### 【朝食・大学生・専門学校生】

男女ともに「そろっていない」が最も高く、女性（61.7%）が男性（52.6%）より9.1ポイント高くなっています。

また、「そろっている」については、大学生・専門学校生の全体（24.6%）では、高校生の全体（39.9%）より15.3ポイント低くなっています。



### 【問7・朝食「その他」の内容】※一部抜粋

- ・そろっている日もあれば、パンのみの日もある



### 【昼食・全体】

「そろっている」が58.6%で最も高く、次いで「そろっていない」が38.1%、「昼食を食べない」が2.4%と続いています。

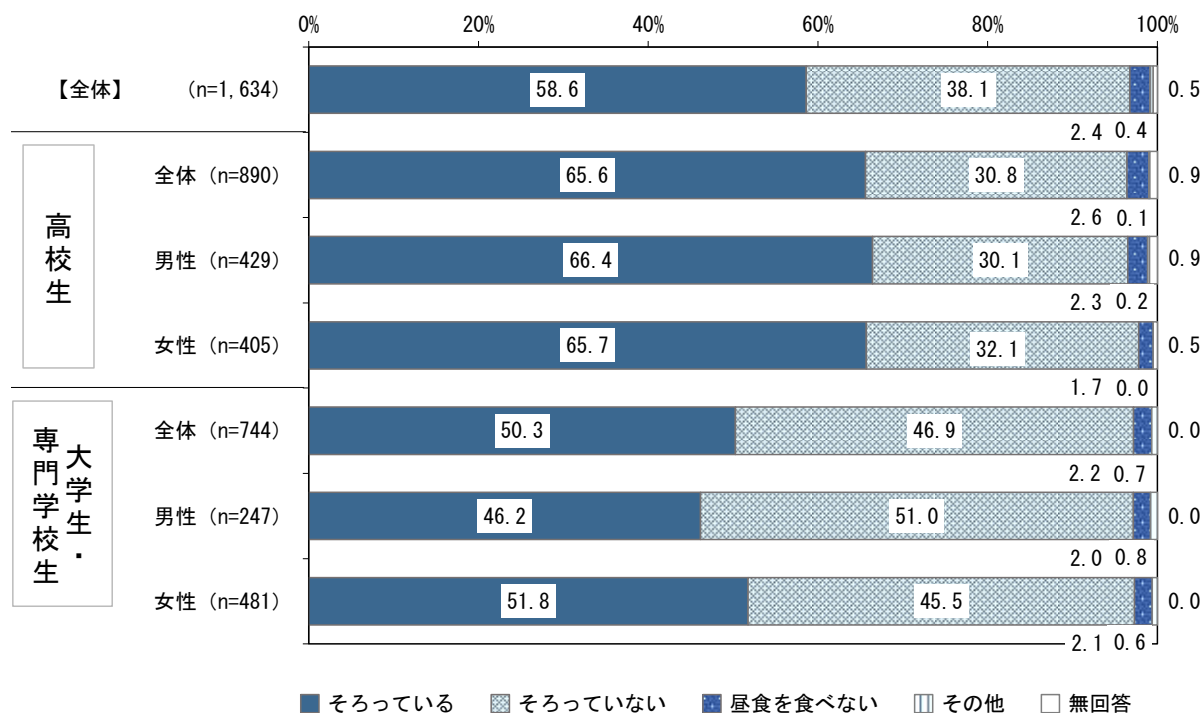
### 【昼食・高校生】

男女ともに「そろっている」が最も高く、男性では66.4%、女性65.7%となっています。

### 【昼食・大学生・専門学校生】

性では「そろっていない」が51.0%で最も高く、女性では「そろっている」が51.8%で最も高くなっています。

また、「そろっている」については、大学生・専門学校生の全体（50.3%）では、高校生の全体（65.6%）より15.3ポイント低くなっています。



### 【問7・昼食「その他」の内容】※一部抜粋

- ・そろっている時とそろっていない時がある（4件）
- ・食べるときは揃ってる

### 【夕食・全体】

「そろっている」が77.5%で最も高く、次いで「そろっていない」が21.1%、「その他」が0.6%と続いています。

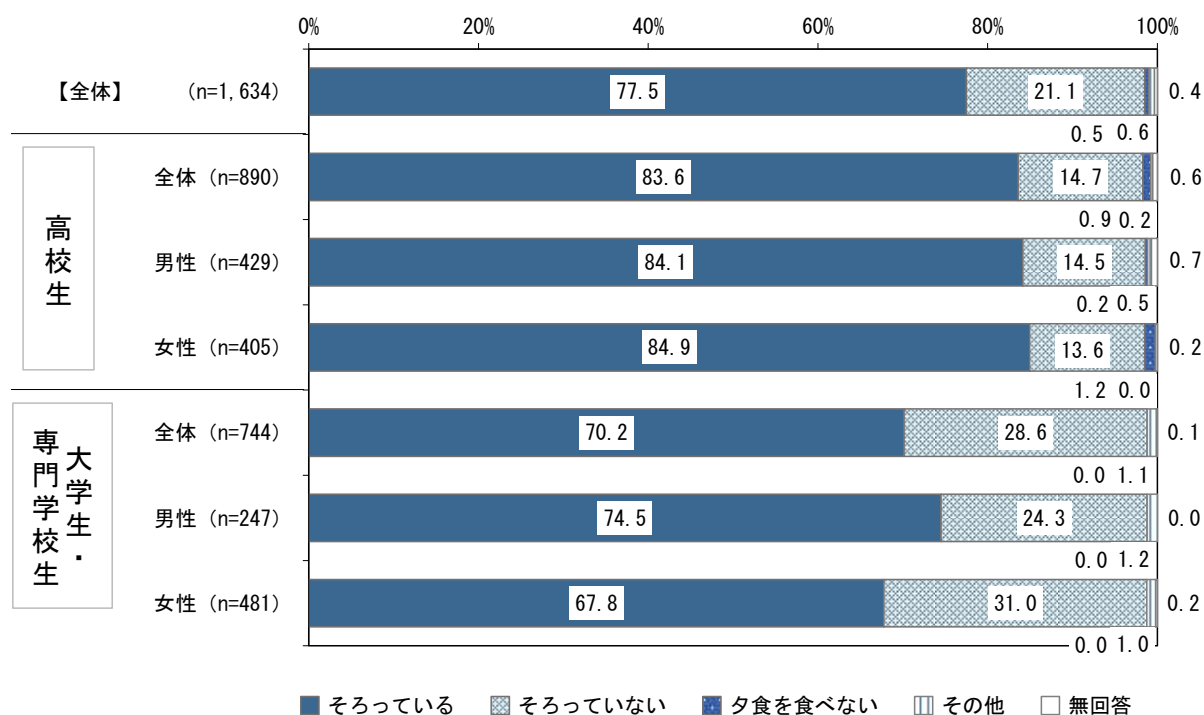
### 【夕食・高校生】

男女ともに「そろっている」が最も高く、男性では84.1%、女性では84.9%となっています。

### 【夕食・大学生・専門学校生】

男女ともに「そろっている」が最も高く、男性（74.5%）が女性（67.8%）より6.7ポイント高くなっています。

また、「そろっている」については、大学生・専門学校生の全体（70.2%）では、高校生の全体（83.6%）より13.4ポイント低くなっています。



### 【問7・夕食「その他」の内容】※一部抜粋

- ・そろっている時とそろっていない時がある（6件）
- ・平日は揃っているが、休日は揃っていない
- ・日によって異なるが、飾りつけ程度の野菜にとどまることが多くビタミンサプリに依存する生活が続いている

## (10) 新型コロナウイルス感染拡大による食生活への影響

問8	新型コロナウイルス感染拡大の影響で食生活に変化がありましたか。あてはまるものに○をつけてください。	○はいくつでも
----	---	---------

### < 1. 食事の回数 >

#### 【全体】

「変わらない」が80.0%で最も高く、次いで「増えた」が12.5%、「減った」が7.2%となっています。

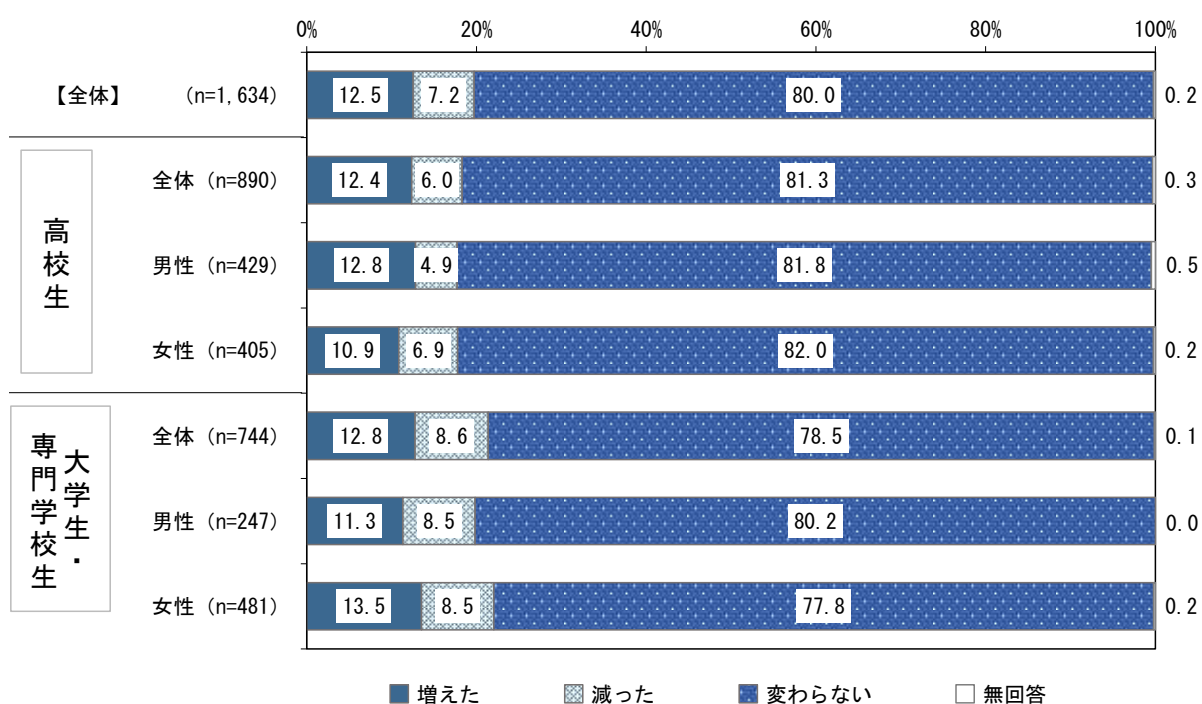
また、『食への影響（「増えた」と「減った」の合計）』については、19.7%となっています。

#### 【高校生】

食への影響（「増えた」と「減った」の合計）』では、男性が17.7%、女性17.8%となっています。

#### 【大学生・専門学校生】

『食への影響（「増えた」と「減った」の合計）』では、女性（22.0%）が男性（19.8%）より2.2ポイント高くなっています。



## < 2. 外食の頻度 >

### 【全体】

「変わらない」が47.4%で最も高く、次いで「減った」が41.7%、「増えた」が10.6%となっています。

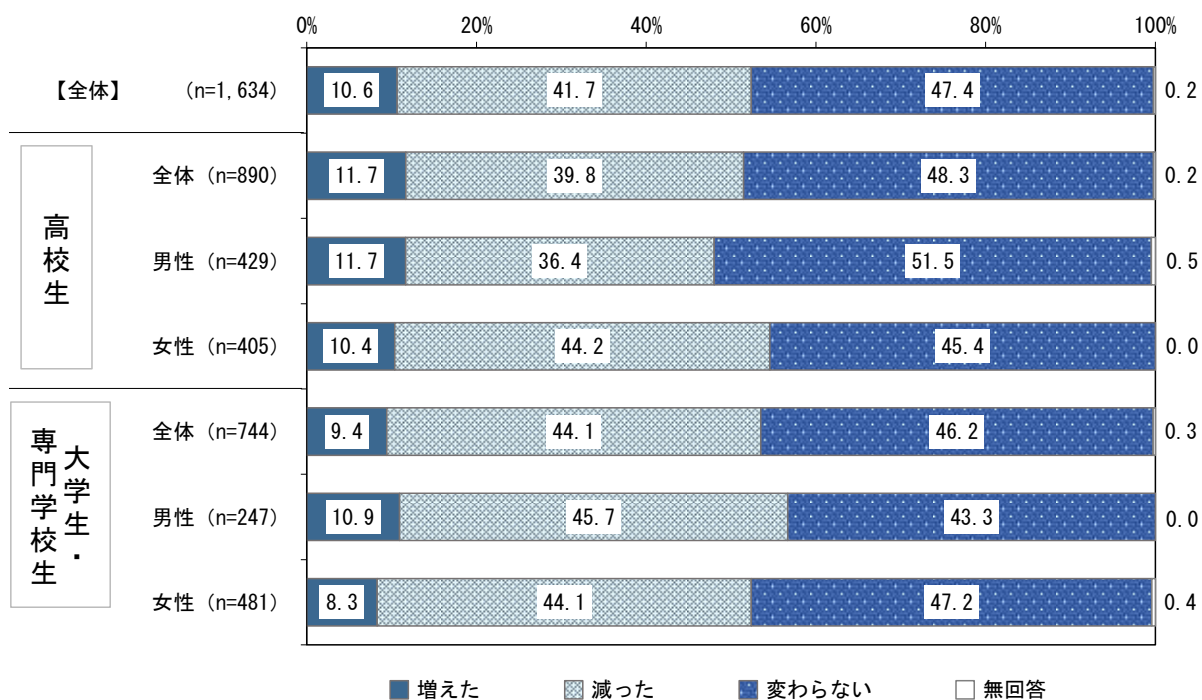
### 【高校生】

「減った」では、女性（44.2%）が男性（36.4%）より7.8ポイント高くなっています。

### 【大学生・専門学校生】

大学生・専門学校生における外食の頻度については、男性では「減った」が45.7%で最も高く、女性では「変わらない」が47.2%、「減った」が44.1%となっています。

また、大学生・専門学校生の「減った」（44.1%）は、高校生の「減った」（39.8%）より4.3ポイント高くなっています。



### < 3. 中食の頻度 >

#### 【全体】

「変わらない」が66.2%で最も高く、次いで「増えた」が26.7%、「減った」が7.0%となっています。

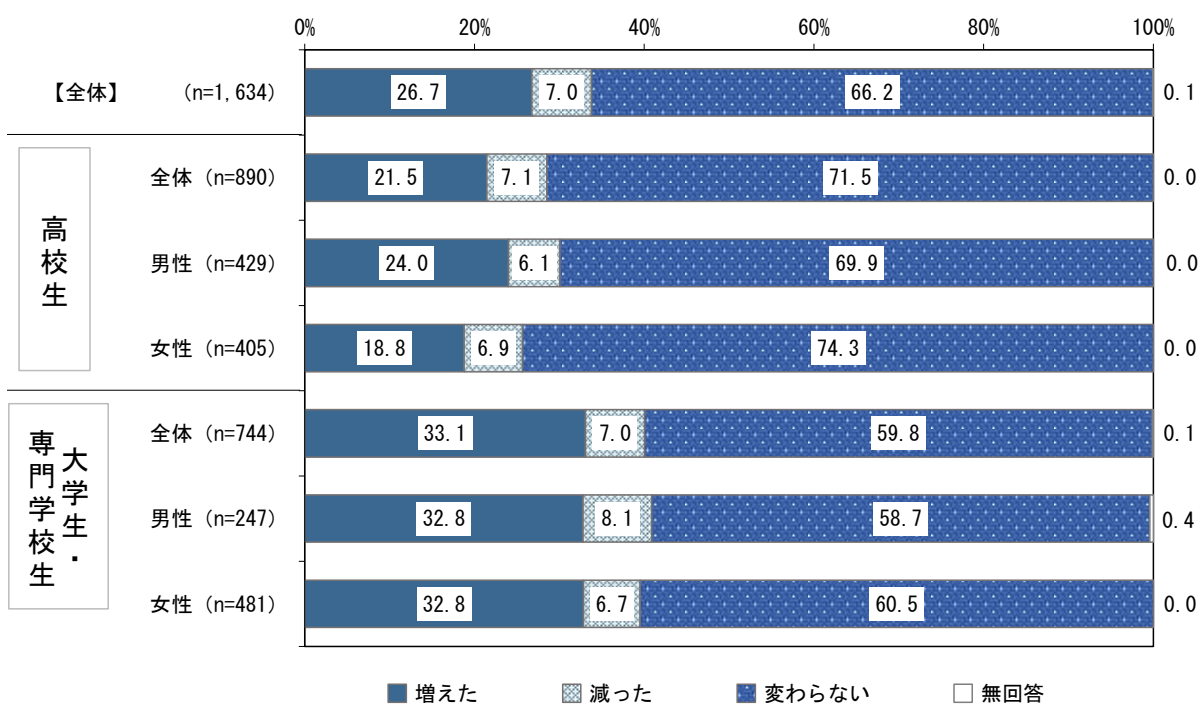
#### 【高校生】

「増えた」では男性（24.0%）が女性（18.8%）より5.2ポイント高くなっています。

#### 【大学生・専門学校生】

「増えた」では男女ともに32.8%となっています。

また、大学生・専門学校生の「増えた」（33.1%）は、高校生の「増えた」（21.5%）より11.6ポイント高くなっています。



#### < 4. 自炊の頻度 >

##### 【全体】

「変わらない」が72.4%で最も高く、次いで「増えた」が21.7%、「減った」が5.4%となっています。

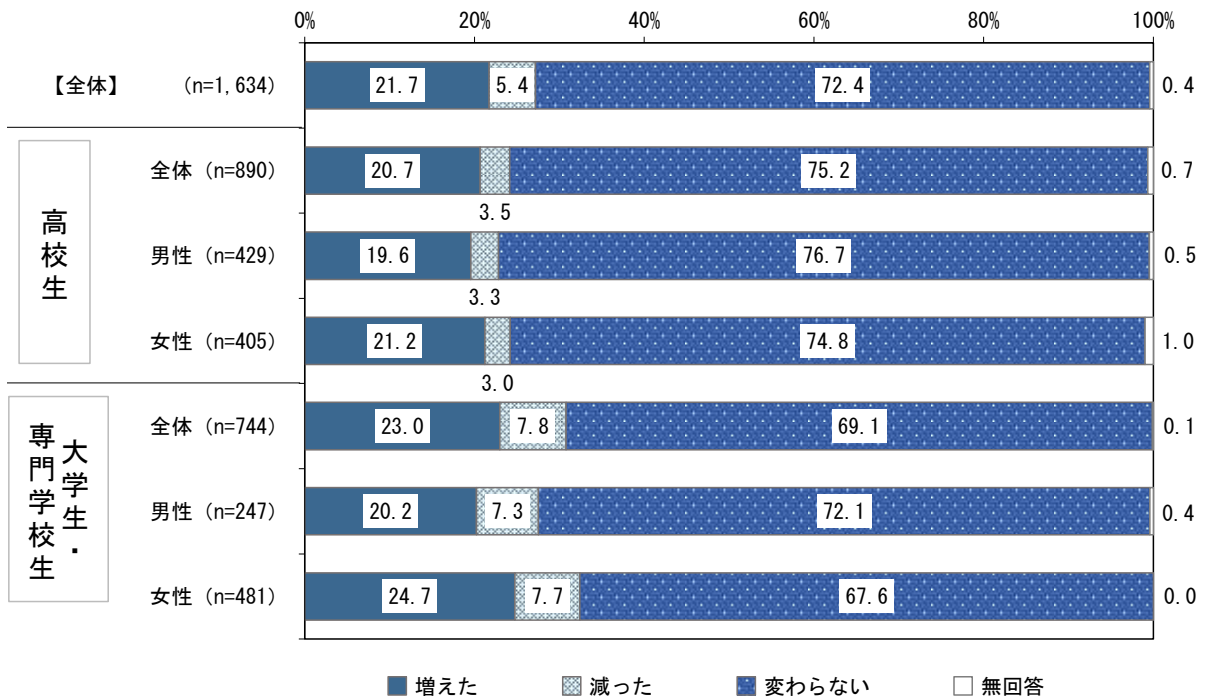
##### 【高校生】

「増えた」では女性（21.2%）が男性（19.6%）より1.6ポイント高くなっています。

##### 【大学生・専門学校生】

「増えた」では女性（24.7%）が男性（20.2%）より4.5ポイント高くなっています。

また、大学生・専門学校生の「増えた」（23.0%）は、高校生の「増えた」（20.7%）より2.3ポイント高くなっています。



## < 5. 野菜の摂取量 >

### 【全体】

「変わらない」が75.1%で最も高く、次いで「増えた」が15.1%、「減った」が9.7%となっています。

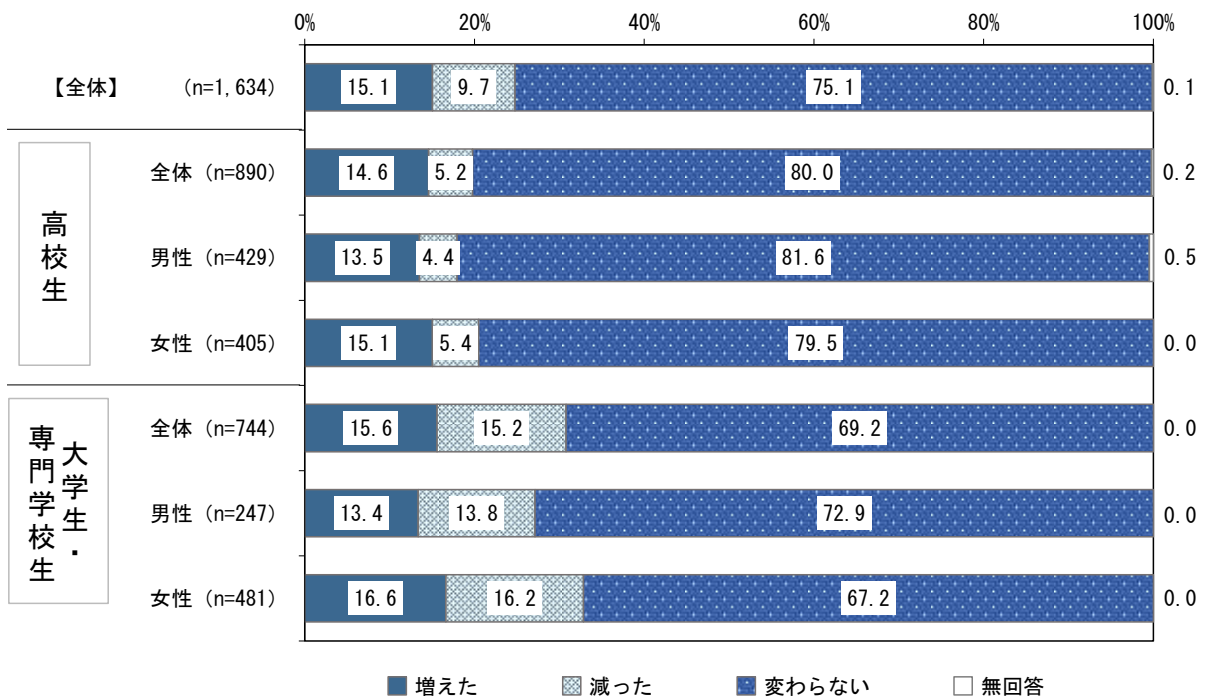
### 【高校生】

「増えた」では女性（15.1%）が男性（13.5%）より1.6ポイント高くなっています。

### 【大学生・専門学校生】

「増えた」では女性（16.6%）が男性（13.4%）より3.2ポイント高くなっています。

一方、大学生・専門学校生の「減った」（15.2%）は、高校生の「減った」（5.2%）より10.0ポイント高くなっています。



## < 6. 間食の量や頻度 >

### 【全体】

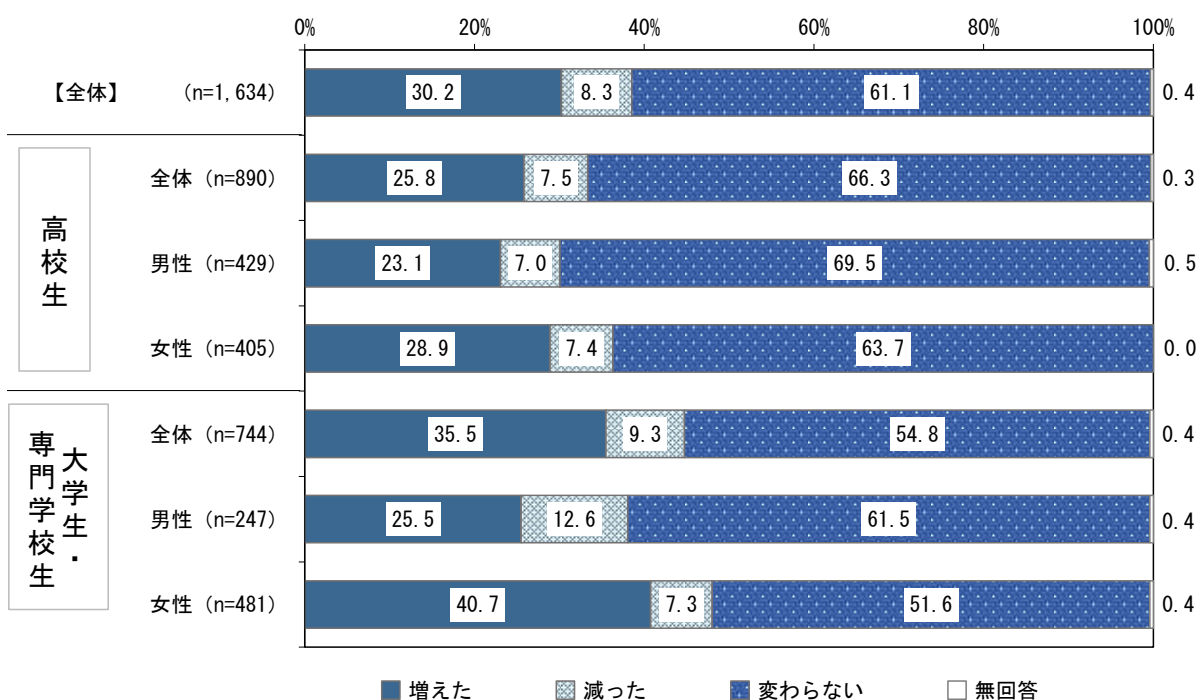
「変わらない」が61.1%で最も高く、次いで「増えた」が30.2%、「減った」が8.3%となっています。

### 【高校生】

「増えた」では女性（28.9%）が男性（23.1%）より5.8ポイント高くなっています。

### 【大学生・専門学校生】

「増えた」では女性（40.7%）が男性（25.5%）より15.2ポイント高くなっています。  
また、大学生・専門学校生の「増えた」（35.5%）は、高校生の「増えた」（25.8%）より9.7ポイント高くなっています。





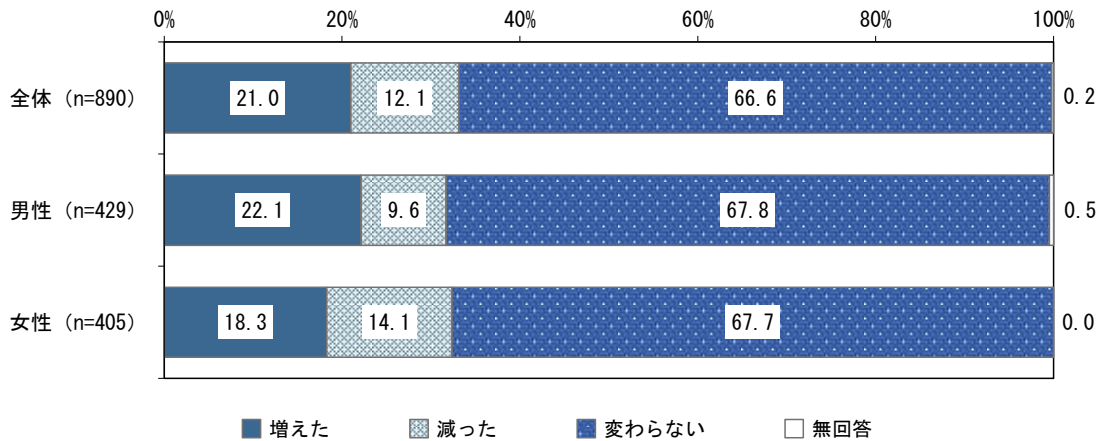
< 7-①. 甘い飲み物を飲む頻度 > (高校生のみ)

【全体】

「変わらない」が66.6%で最も高く、次いで「増えた」が21.0%、「減った」が12.1%となっています。

【性別】

「増えた」では男性 (22.1%) が女性 (18.3%) より3.8ポイント高くなっています。



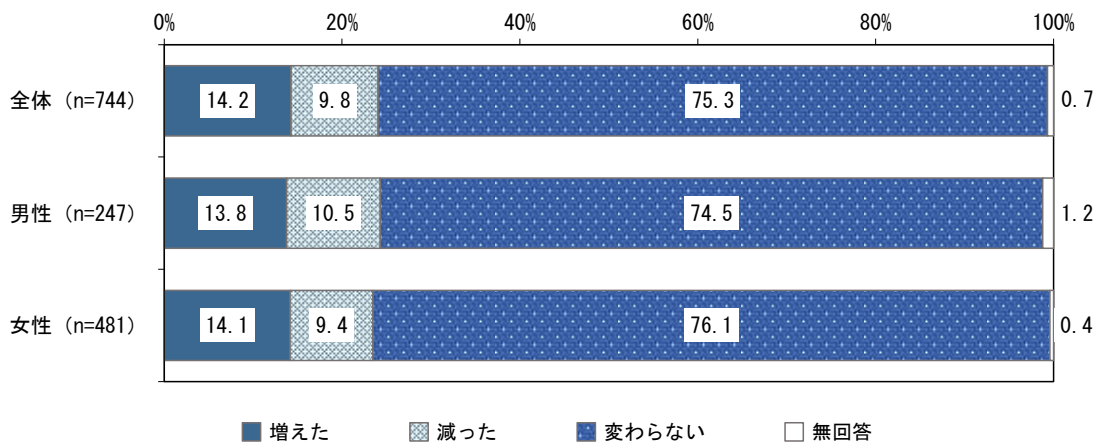
< 7-②. 飲酒量や頻度 > (大学生・専門学校生のみ)

【全体】

「変わらない」が75.3%で最も高く、次いで「増えた」が14.2%、「減った」が9.8%となっています。

【性別】

「増えた」では男性が13.8%、女性が14.1%となっています。



## < 8. 家族と一緒に食事をする機会 >

### 【全体】

「変わらない」が64.3%で最も高く、次いで「増えた」が18.7%、「減った」が16.7%となっています。

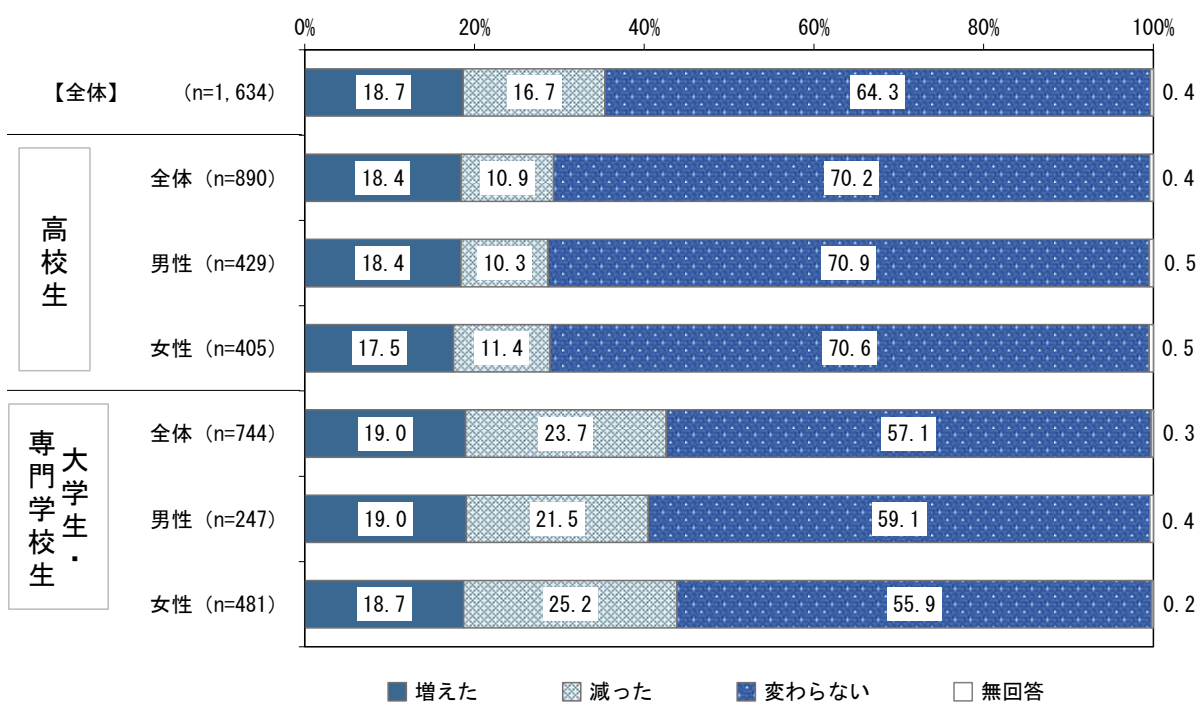
### 【高校生】

「増えた」では男性が18.4%、女性が17.5%となっています。

### 【大学生・専門学校生】

「減った」では女性（25.2%）が男性（21.5%）より3.7ポイント高くなっています。

また、大学生・専門学校生の「減った」（23.7%）は、高校生の「減った」（10.9%）より12.8ポイント高くなっています。



## < 9. 減塩に対する意識 >

### 【全体】

「変わらない」が85.6%で最も高く、次いで「意識するようになった」が10.6%、「意識しないようになった」が3.4%となっています。

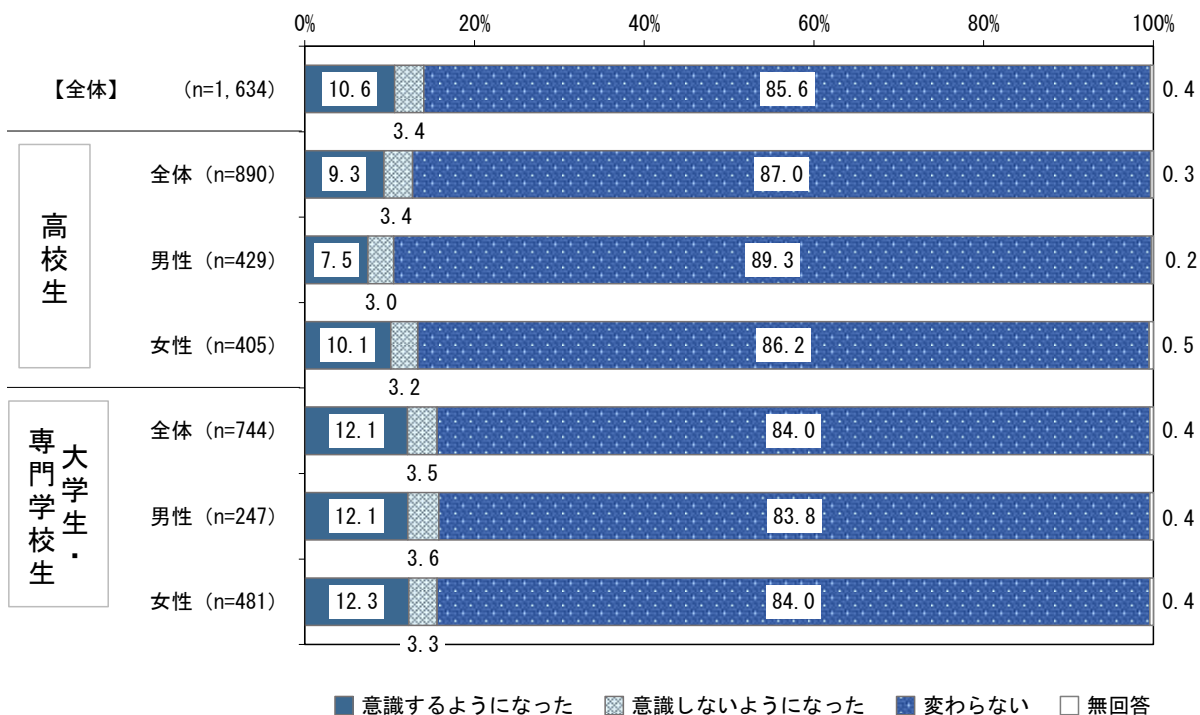
### 【高校生】

「意識するようになった」では女性（10.1%）が男性（7.5%）より2.6ポイント高くなっています。

### 【大学生・専門学校生】

「意識するようになった」では男性が12.1%、女性が2.3%となっています。

また、大学生・専門学校生の「意識するようになった」（12.1%）は、高校生の「意識するようになった」（9.3%）より2.8ポイント高くなっています。



## <10. 体重の増減>

### 【全体】

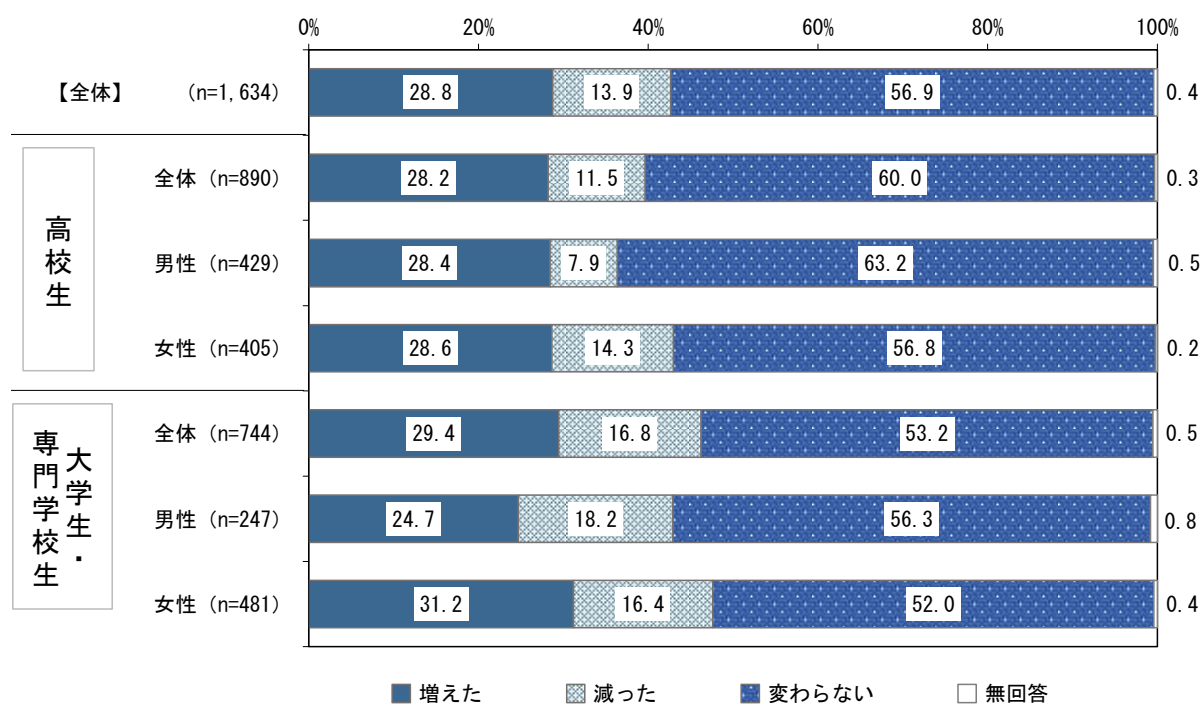
「変わらない」が56.9%で最も高く、次いで「増えた」が28.8%、「減った」が13.9%となっています。

### 【高校生】

「増えた」では男性が28.4%、女性が28.6%となっています。

### 【大学生・専門学校生】

「増えた」では女性（31.2%）が男性（24.7%）より6.5ポイント高くなっています。  
また、大学生・専門学校生の「増えた」（29.4%）は、高校生の「増えた」（28.2%）より1.2ポイント高くなっています。



## <11. その他>

### 【「その他」の内容】※一部抜粋

- ・食生活が不規則となった（12件）
- ・食材を意識して食べるようになった（8件）
- ・バランスよく食べるようになった（5件）

## (11) ゲーム・SNSに費やす時間

問9	ふだん（月曜日から金曜日）、ゲーム・SNS（ライン、ツイッター等）をする時間や動画を見る時間はどれくらいですか。当てはまるものに○をつけてください。	○は1つ
----	--	------

### 【全体】

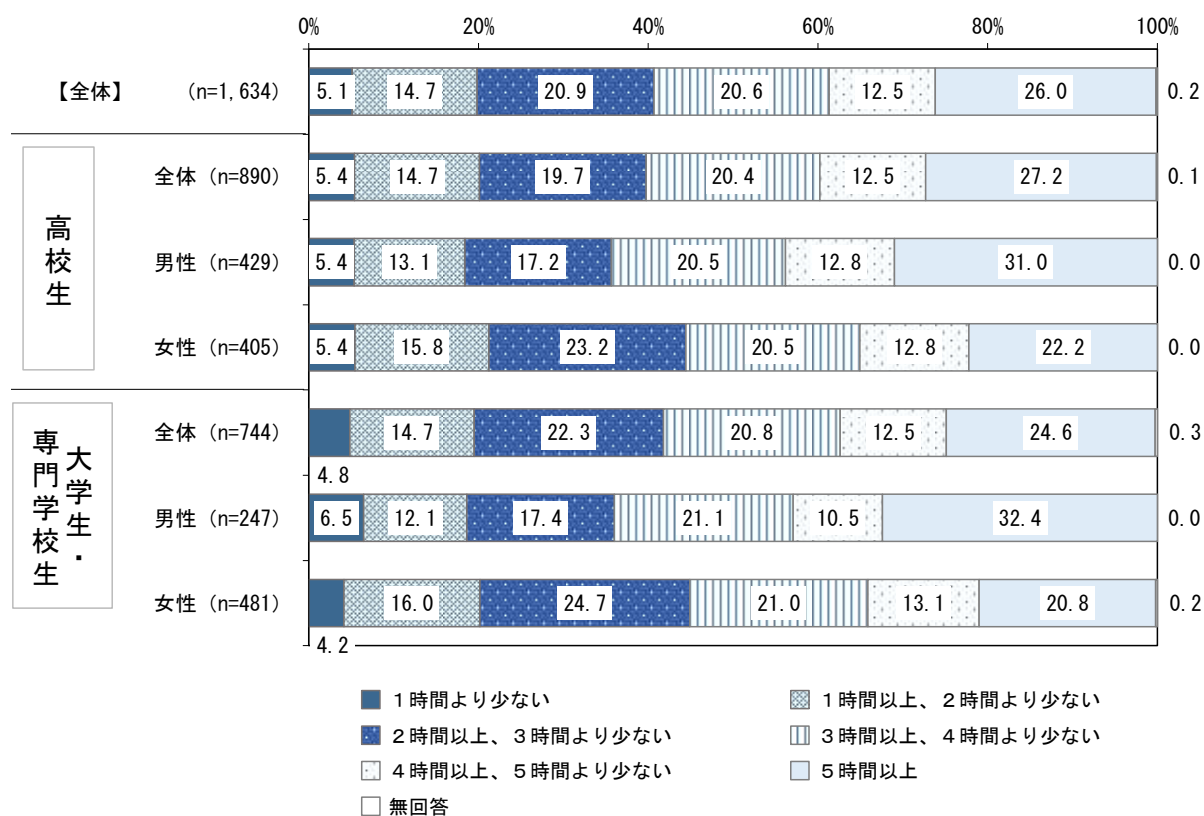
「5時間以上」が26.0%で最も高く、次いで「2時間以上、3時間より少ない」が20.9%、「3時間以上、4時間より少ない」が20.6%と続いています。

### 【高校生】

男性では「5時間以上」が31.0%で最も高く、女性では「2時間以上、3時間より少ない」が23.2%で最も高くなっています。

### 【大学生・専門学校生】

男性では「5時間以上」が32.4%で最も高く、女性では「2時間以上、3時間より少ない」が24.7%で最も高くなっています。



## (12) 健康に関する情報の取得方法

問10	普段、健康に関する情報はどこで得ていますか。	○はいくつでも
-----	------------------------	---------

### 【全体】

「インターネット」が60.8%で最も高く、次いで「SNS (LINE、Facebook、Twitter、Instagramなど)」が59.8%、「テレビ」が56.2%と続いています。

### 【高校生】

男性では「インターネット」が66.9%で最も高く、女性では「テレビ」が66.9%で最も高くなっています。

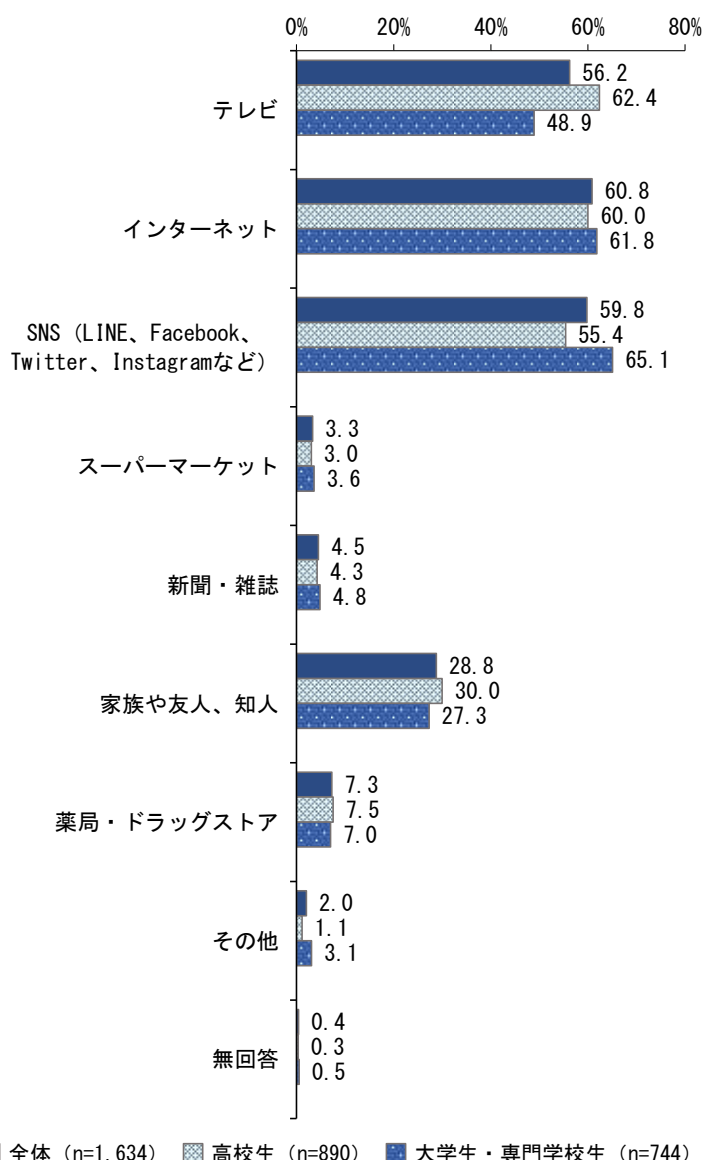
### 【大学生・専門学校生】

男性では「インターネット」が74.1%で最も高く、女性では「SNS (LINE、Facebook、Twitter、Instagramなど)」が71.1%で最も高くなっています。

### 【問10「その他」の内容】

#### ※一部抜粋

- ・学校（授業・講義）（23件）
- ・本、書籍（2件）



	合計	テレビ	インターネット	SNS (LINE、Facebook、Twitter、Instagramなど)	スーパーマーケット	新聞・雑誌	家族や友人、知人	薬局・ドラッグストア	その他	無回答
全体	1,634	56.2	60.8	59.8	3.3	4.5	28.8	7.3	2.0	0.4
高校生全体	890	62.4	60.0	55.4	3.0	4.3	30.0	7.5	1.1	0.3
男性	429	59.2	66.9	53.1	1.6	5.4	25.6	6.1	0.9	0.5
女性	405	66.9	52.1	57.3	3.5	3.0	34.8	8.1	0.7	0.2
大学生・専門学校生全体	744	48.9	61.8	65.1	3.6	4.8	27.3	7.0	3.1	0.5
男性	247	46.6	74.1	53.4	5.3	6.5	26.3	7.3	2.0	0.8
女性	481	50.5	56.3	71.1	2.9	4.2	27.7	7.1	3.5	0.2

※網掛けは上位3項目